



東北地方 2020年の平均気温は歴代1位タイの高温（速報）

東北地方の2020年の年平均気温は平年より1.1℃高く、1946年の統計開始以降、最高となった1990年と並ぶタイ記録となる見込みです。

年間を通して、暖かい空気に覆われやすく、気温の高い状態が続いたことから、2020年の年平均気温（2020年1月～12月）は、東北地方で平年より1.1℃高く、1946年の統計開始以降で最も高くなった1990年と並ぶ見込みです。また、仙台、山形、新庄、酒田、若松の5地点で、統計開始以降、年平均気温の高い方からの1位の値を更新し、秋田、大船渡、石巻、福島、白河の5地点で1位タイの値を記録する見込みです。

その要因としては、二酸化炭素などの温室効果ガスの増加に伴う地球温暖化の影響と自然変動の影響が考えられます。

平均気温は東北地方にある17地点の気象台と特別地域気象観測所の観測値から算出しています。

本資料は、12月20日までの観測データをもとに、速報としてまとめたものです。気候統計値の確定値については、2021年1月4日に発表します。

詳しくは、下記URLより、「2020年（令和2年）の天候と台風のとまとめ（速報）」をご覧ください。

気象庁ホームページ 「年・季節・各月の天候」

<https://www.jma.go.jp/jma/press/tenko.html>



問合せ先：仙台管区気象台気象防災部 地球環境・海洋課

担当：池田・金濱 電話：022-297-8177 FAX：022-291-8110